



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町5-23
西宮YMCA内
☎(0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2015年7月会報 第322号

主 題 ・ 標 語

- 国際会長 (I P) ウィン・ブーンパシオン (タイ)
主 題: "Mission with Faith"
「信念の有るミッション (使命・目的)」
- アジア地域会長 (AP) エドワード ケダブリュー オンク (シンガポール)
主 題: "Through Love Serve"
「愛を持って奉仕をしよう」
- 西日本区理事 (RD) 遠藤 通寛 (大阪泉北)
主 題: 「あなたならできる! きっとできる」
"You can do it! Yes, you can!"
標 語: 「-生きる しなやか さわやか-」
- Live flexibly and refreshingly -
- 六甲部長 進藤 啓介 (神戸)
主 題: 「YMCA と共に」
《人を育て・地域に仕える》
- 宝塚クラブ会長
主 題: 「楽しい例会で素敵な交流の輪を広げましょう!」

今月のテーマ: Kick-off EMC-MC

心の清い人々は、幸いである、
その人たちは神を見る。
(マタイ5章8節)

2015年7月第一例会

日 時: 2015年7月8日(水)18:30
場 所: 宝塚ホテル ゴールドの間
会 費: 会員3,100円、会員外3,500円
ドライバー 長尾 亘 谷川 尚

開会点鐘 杉谷 和代直前会長
ワイズソング 全 員
聖 書 三品ミチ子
祈 禱 吉田 明

ゲスト・ビジター紹介
六甲部部長公式訪問
役員交代式

会 食
総 会

- 1) 事業報告 2) 決算報告
3) 新年度活動報告 4) 予算審議

YMCA 報告
誕生日のお祝い
閉会点鐘

鯖尻 佳子会長

2015/16 役 員	会 長 鯖尻佳子 直前会長 杉谷和代 副会長 福田宏子、杉谷和代 書記 若林成幸 会 計 吉田 明、堀江裕一 会計監査 今田 稔 メネット連絡 今田和子 連絡主事 谷川 尚																													
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース 福田 宏子 地域奉仕・環境 多胡 葉子 EMC 長尾 亘 交 流 石田由美子 ファンド 武田寿子 広 報(ブリテン) 長尾 亘、(HP) 長尾 亘																													
特別事業 委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 福田 肇 バザー 加藤光信 市民クリスマス 若林成幸																													
お誕生日 おめでとう!	なし																													
6 月 実 績	<table border="0"> <tr> <td>例会出席者数</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>在籍会員数</td> <td>23名</td> </tr> <tr> <td>出席会員数</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>出席率</td> <td>78.3%</td> </tr> <tr> <td>メイクアップ(内数)</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>メネット</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>コメント・マゴメット</td> <td>0名、ゲスト・ビジター4名</td> </tr> </table> <table border="0"> <tr> <td>BFポイント</td> <td>6月</td> <td>4,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>累 計</td> <td>45,660円</td> </tr> <tr> <td>にこにこBOX</td> <td>6月</td> <td>16,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>累 計</td> <td>73,200円</td> </tr> <tr> <td>ファンド(物品販売)</td> <td></td> <td>44,200円</td> </tr> </table>	例会出席者数	22名	在籍会員数	23名	出席会員数	18名	出席率	78.3%	メイクアップ(内数)	6名	メネット	0名	コメント・マゴメット	0名、ゲスト・ビジター4名	BFポイント	6月	4,000円		累 計	45,660円	にこにこBOX	6月	16,000円		累 計	73,200円	ファンド(物品販売)		44,200円
例会出席者数	22名																													
在籍会員数	23名																													
出席会員数	18名																													
出席率	78.3%																													
メイクアップ(内数)	6名																													
メネット	0名																													
コメント・マゴメット	0名、ゲスト・ビジター4名																													
BFポイント	6月	4,000円																												
	累 計	45,660円																												
にこにこBOX	6月	16,000円																												
	累 計	73,200円																												
ファンド(物品販売)		44,200円																												

2015～2016年会長挨拶

7月のキックオフ例会から第28代会長になりました鯖尻佳子です。

まだワイズメンになって5年目の私が会長としてどれだけ活動出来るかわかりませんが元気で明るくをモットーに頑張りたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

今回初めて西日本区大会に参加させて頂き色々な人とお会いしました少しですが交流させて頂いたように思います。

地域、世代を越え皆さんワイズメンとして交流されておられました。「交流こそワイズの楽しさ」と言われるのが分かったような気がします。初めての私を皆様温かく迎えて下さいました。例会にも多くのゲストの方をお迎えして楽しい交流の輪を広げていきたいと思ひます。

会長方針は「楽しい例会で素敵な交流の輪を広げましょう！」です。どうぞ新米会長をお支え下さいますようお願い申し上げます。



初めに杉谷会長の開会点鐘、続いてワイズソングの斉唱、聖書朗読、祈祷、ゲスト紹介の後会長報告、事業委員会報告を短く終えて和やかな食事と懇談へと進んだ。

その後、関西学院大学神学部教授、神田健次先生の講演に移る。タイトルは「民藝運動と基督教—渡辺禎雄の型染版画の世界」。渡辺禎雄の名前は各地のチャペルや学校等に設置されているステンドグラスの作家としてよく知られている。今回は私達もあまり知らなかった彼の芸術家としての原点、背景等興味深いお話を聴くことが出来た。彼は元々染色家であったが柳宗悦の創めた民藝運動に参加し、そこで基督教の影響を受け、そのことが聖書物語をテーマとしたステンドグラスの制作につながる。又、彼の型染版画「ルツ記」は第一回民藝大賞を受賞している。そして、あの有名な棟方志功とは互いに影響し合う仲であり、棟方の「キリスト像」は渡辺の影響を受けており、渡辺の「青銅の蛇」は棟方の影響を受けていると言われている。このような考察を交えながら民藝運動の広がりの中で聖書理解の観点から資料にも記載されている「最後の晩餐」「三博士の帰還」「ノアの方舟」等々聖書物語をテーマとした版画が次々とスクリーンに映し出され、それぞれの作品に神田先生のユーモア溢れるコメントが述べられ、会場の笑いを誘った。

今回はワイズの例会としては少し珍しい分野のお話であり大変楽しく聴くことが出来ました。

この後、誕生日のお祝い、今回からニコニコ献金の形式を変更、ハッピーバースデーを歌いプレゼントを受け取った会員は一言誕生日の感想等を述べてニコニコBOXに献金する。その後、司会者が会場に呼びかけ「何か嬉しいことがあった人」はそのことを報告して献金を行う。今回は二人の会員から献金があった。今後この形式でニコニコ献金の拡充を図ることとします。

この後、杉谷会長の一年間の感謝を込めた最後の閉会点鐘で本年度最後の例会を閉じた。

吉田 明

6月第1例会報告

6月第一例会は6月10日(水曜日)18:30分から宝塚ホテル・ゴールドの間に於いてメン12、ゲスト4、計16名の出席により開催されました。毎年6月は年次報告例会となるのが通例だが、今回は特例としてゲストスピーカーを迎えて通常通りの例会となった。



直前会長報告

一年前の7月は先のことが何も描けずただ緊張と不安と挑戦と期待のミックスした気持だったと思う。大変なチャレンジだった。そんな不安にもかかわらず、私は就任後すぐ日本を離れて2カ月アメリカで過ごすことになった。役員交代式でキックオフをしたまましばらく何も動かず、会長として動き始めたのは大事な六甲部会終了後、西中国部部会が行われた岩国が事実上のキックオフとなった。その後続いて九州部会に参加できたことは交流の場を持つことが出来てその後の活動に少しはプラスになったと思う。他の組織と二足のわらじをはいてのY'sの活動で、クラブの皆様にご案内いただきサポートしていただき、とりあえず目の前の行事をこなすことが精いっぱいだった。お陰さまで年間を通じて、最初の2カ月は欠席だったが、計画通りの、皆が参加したいと思うような興味あるプログラムで随分多くのゲストに出席いただいたことは感謝である。何といても立派なゲストスピーカーをお迎えすることが出来たことはY'sにおいて良かったことを実感した。2大イベント、クリスマスとバザーも大成功、YMCAのチャリティーランも皆で楽しむことが出来た。今期の私の挑戦はIBCのYakimaを訪問することが出来たこと。このつながりを更に広げ、今年も出来れば是非彼らの活動の一部に参加できる機会があればと願っているが、夏休みのことで昨年同様再会だけに終わるかもしれないが、YakimaもSeattleも訪ねてみたい。この一年の経験を活かしまた、皆様のご協力に感謝する気持ちを忘れず来期の鯖尻会長を支え私自身のY'sライフを楽しみたいと思う。一年間本当にありがとうございました。



杉谷和代

6月第2例会報告

6月17日(水)18:30から6月第2例会が西公民館会議室にて行われた。杉谷会長、多胡、福田宏、石田、加藤、吉田、堀江、長尾、若林、鯖尻、青柳、武田各メン、今田メネット、谷川主事 計14名が出席した。

西日本区大会の余韻を残し、岩国クラブや鹿児島クラブから頂いたお土産を食しながら、会長準備のレジメに従って報告・協議が行われた。

1. 西日本区大会について

①大会2日目に各種の表彰式があり、当クラブは次の栄えある受賞。日常活動の成果が評価され、嬉しい瞬間でもあった。ブリテン優秀賞、Yサ・ユース献金優秀賞、YES 献金達成賞、BF100%達成賞、また、六甲部各クラブはメネット事業最優秀賞(チャリティーコンサート実行委員会)を受賞。

②大会1日目21時から約1時間、岩国クラブ、鹿児島クラブと宝塚クラブがトライアングルDBCを目指して交流を行った。各クラブの現状を紹介しあい、DBCの意義を確かめ合いつつ、各クラブの次期会長が締結に向けた決意を表明した。この3クラブ交流会は昨年の西日本区大会でも行われたが、今回はさらに濃密な交流のひとつとなった。

2. 会計報告について

吉田メンから支出予算の執行に関し数項目の提案をもとに協議した。決算、予算の詳細は次月総会資料に掲載。なお、会計監査を6月30日今田宅にて行う。

3. 7月第1例会の運営について

7月は新年度のキックオフ例会であるが、前月例会で出来なかった14年度の各事業委員会報告・会計報告を行った後、役員交代式を行う。続

いて新年度にあたり鯖尻会長の方針説明と各事業委員会事業計画・会計予算を審議する。また、公式訪問の新六甲部長進藤啓介君に役員交代式の司式をお願いする。

4. 今後の例会運営について

①鯖尻次期会長から、12月クリスマス例会に関し、大阪セントラル、なかのしま、宝塚の3クラブによる合同クリスマス例会実施の話し合いが進んでいることが報告され、実施日を12月12日(土)18時、宝塚ホテルにて開催を前提に関係者で調整・実施することを承認した。

②8月は納涼例会とし、9月以降のゲストスピーカー候補者の推薦があった。

石田君推薦…森 信雄氏(棋士、63才、売布在住。子供将棋教室を開き青少年の健全育成と宝塚活性化活動に注力。

杉谷君推薦…奥澤秀貴氏(元歯科医師、宝塚在住、「歯なしにならない話」を題材にボランティアで講演を行う。昨年、当クラブのクリスマス例会に夫妻で参加。

5. 六甲部評議会出席の確認

六甲部評議会(第1回目)は7月25日(土)後、グリーンホテルで開催されることになり、出席の確認が行われた。

前回の評議会で評議会成立要件(各クラブ4名投票権者)が改正され、六甲部として構成員の(約50名)以上の出席が求められている。当クラブの出席者は、鯖尻、福田宏、多胡、石田、武田、堀江各君 計6名の予定。

6. ブリテン7月号、英文ブリテンについて

長尾君から7月号の編集・寄稿分担・日程説明があり、英文ブリテンの作成についても協力要請があった。

7. その他の案内

7/1(水)18時 会長/六甲部長のご苦労さん会
売布/夢吉にて 会費4000円

7/11(土)神戸女学院 講演会

7/16(木)北村多恵 ソプラノ独唱会
芸文ホール

10/17(土)講演会 はんしん自立の家
「医療福祉介護分野の

ロボットテクノロジー」

11/27(金)ストラディヴァリウス/チャリティー演奏会/
郷の音ホール

若林成幸

第18回西日本区大会報告

前夜祭

西日本区大会のプレイベント「前夜祭」がハイアットリージェンシー大阪のセレニティーの間で行われた。前夜祭なるものに初めて参加したが、開会前から何となくウキウキしている一つの理由は服装にある。来客の皆がそうであるように自身もアロハシャツを着用。

そう、今夜はフラナイト!
開会あいさつ、昼間に催された



ゴルフコンペの表彰式もほどほどに、乾杯コールとともにデイナータイムに。120余名の参加者は、お値段以上・期待以上のおいしい料理に舌鼓を打ち、同席のワイズ仲間と会話を楽しんでいると、程なく「コーキナンノキ、キニナルキー」のバンド演奏とともに待ちに待った Maikai ウクレレ・フラチームが登場。石田君率いる宝塚花組に混じって他クラブ

のフラ嬢(?)もそろいの衣装を纏い、フラの名曲カイマナヒラを披露。万雷の拍手と歓声が渦巻く中、参加者も舞台に引き上げられて盆踊りまがいに「月の夜は」を。「こんな前夜祭、はじめてや！」と直前理事も絶賛。大会タイトル「交・響・楽」を実感する楽しいひとときとなった。結構！結構！

若林成茂

メネットアワー

『私にできること・・・あなたにできること・・・心の声に耳を傾けメンとメネット二人三脚でいきましょう！』の目標を掲げ一年間の活動に集大成、「西日本区メネットアワー」が6月13日(土)ATC6階コンベンション2で開催された。

メネット事業国内プロジェクトはこれまでの単年度の事業を反省しつつ、継続性を持つプロジェクトを考慮し、「希少難病患者の存在とその現状」を踏まえ、我々ができる支援の在り方を考え、活動を進めてきた。

この事業を進めるに当たり、ご自身が希少難病患者であり、医療関係との連携による患者支援等に取り組んでおられる中岡亜希さんを講師に迎え、理解を深めてきた。期首より多くの支援金が寄せられ、6,000種以上もの原因不明の希少難病に対する薬等が一日でも早く研究されることを祈り願いつつ、ご自身も中学生の頃、希少難病を発病され、辛い思いを味わった故に、多くの苦しんでおられる患者さんを救うためにと医学の道を選ばれた東海大学医学部の佐藤建人准教授率いる「佐藤ユニット」に研究費として贈呈された。



福田宏子

開 会 式

2015年6月13日(土)、14日(日)に亘って松本武彦理事期の大会が、大阪のベイエリア、ハイアトリジェンシーで800名近いワイズメン&メネット、コメントが参加し盛大に開催されました。

宝塚クラブからは、メン11名、メネット1名の合計12名が出席。

まず、各部部長が部旗を持って入場。今年は私達のクラブの多胡葉子メンが部長であるため例年より気合を入れて見守りました。続くクラブ会長のパートでは杉谷和代会長にもメンバー揃って大きな拍手を。

毎年このバナーセレモニーでは各部、各クラブの特徴がよく分かり楽しめます。

開会点鐘、歓迎ご挨拶、来賓祝辞、メモリアルアワー、理事挨拶などのあと、いよいよ部長報告の時間になりました。

中部から始まって六甲部は丁度、中間位の順番になります。その間、多胡部長は何とも落ち着かない気持ちで待ちながら「どうぞ無事に終わりますように」と言う思いではなかったかと想像していました。画像による報告は私がパワーポイントで作成したので客席の私も、「どうぞスムーズにスライドショーが出ますように」と祈っていました。

多胡部長の報告は簡潔で分かりやすく、スライドも大きな狂いはなく済みましたが、宝塚クラブの活動の中で、「1万人のラインダンス」の写真が直ぐに次の写真に切り替わったので宝塚花組の舞台を長く



お見せできず残念でした。

ユース報告は2年前にマニラのAYCでアジア代表に選ばれた広島のお麻美さんの説得力のある素晴らしいスピーチでした。今回からユース報告を

大会のプログラムに入れたのは大変評価出来ません。

松本理事の主題「交わり」「響きあい」「楽しむ」の3つを予測できる期待感あるスタートでした。

石田由美子

懇親会

午後6時30分からブルーグラスの生演奏で懇親会が始まりました。大きな Ys の大会への出席は初めての経験だったので、770人余の大人数の宴会は壮観でした。

美味しいフルコースをいただきながら、あちこちで旧交を暖められる姿が見られ、和気あいあいの雰囲気



に浸ることができました。京都で行われる世界大会のアピールも盛大に行われました。9時に懇親会は無事終わりました。ホストクラブの皆様の行き届いた準備に感謝の一日でした。

若林弘子

DBC 親睦会

「岩国、鹿児島、宝塚 3 クラブフェローシップ」

西日本区大会一日目終了後、別室で3クラブ合同のフェローシップ会がもたれました。



岩国クラブの方とは以前昨年の西日本大会が岩国で開催されたときにフェローシップが出来ましたが鹿児島クラブとは初めてでトライアングルに向けていろいろな話が出来ました。鹿児島クラブとは距離的もかなり遠く中間地点である岩国クラブに仲人役をお願いしたいと申し出ました。一年に一回の交

流だけでなく小さな交流を積み重ねていくことが大事ではないかという話もありました。一人一人がDBCに向けて思いを深めていくことが大切と感じました。



鯖尻佳子

閉会式

6月12日の前夜祭に続いて大会は2日間に亘って行われた。2日目(日)は聖日礼拝が行われ、その後閉会式が執り行われた。表彰式、役員交代式が行われた。今年は六甲部、クラブの表彰に大きな関心と期待を寄せた。六甲部はメネット最優秀賞、宝塚クラブは5個の優秀賞を受賞した。ブリテンは残念ながら最優勝賞を逃した。役員交代式は司式にしたがって厳粛に執り行われ一年間の、次期理事期間を含めると2年間の西日本区の理事として責務を全うされた松本武彦理事(大阪西クラブ)に対して感謝の気持ちを込めて惜しみない拍手をして労をねぎらい、また就任された遠藤通寛理事(大阪泉北)に対しては今後の期待を込めて全員大きな拍手でサポートを誓った。2016年度の西日本区大会は2016年6月25日(土)～26日(日)ホテルニューオータニと松下IMPホールに於いて開催されることが発表になった。最後に吉田由美大会実行委員長(大阪なかのしま)および渡辺宏子大会ホストクラブ代表(大阪なかのしま)が謝辞を述べられて第18回西日本区大会の幕を閉じた。準備に当たられた皆さま本当にご苦労様でした。

杉谷和代

武田邸でのバザーご苦労様会

6月6日(土)午後5:00～武田邸でのバザーご苦労様会のパーティ。

初夏の夕暮れの武田邸の庭はみどりの芝生の周囲に色とりどりの花が咲き木陰の奥からホーホケキョとうぐいすのさえずり。パーティに集まった宝塚クラブのメンバー14人はしばらくの時をうぐいすのさえずりに耳を傾け、その美しいお庭を散策し鑑賞に浸った。

お部屋に入り盛会だったバザーの会話で盛り上がり、加藤バザー委員長の働きと盛況に終わった事を祝い乾杯！ 美味しい寿子ワイズの手作りのお料理と持ち寄りのお料理、飲み物、果物の数々に大いに食べ飲み楽しい団欒のひと時を過ごした。

最期は建先生が出して来られた思い出のウクレレと長尾ワイズのウクレレ、吉田



ワイズの歌にのり、折しも昼間に西日本区大会前夜祭アトラクションのために練習をしていたメンバー石田ワイズ、若林メネット、福田宏ワイズ、多胡ワイズが大急ぎでハイアン衣装に着替え練習の成果の披露と称し、「カイマナヒラ」「月の夜は」のフラを披露。

大いに盛り上がり楽しいひと時はあっという間にすぎ、8月には引っ越される武田邸での最期のパーティとなることが一抹の寂しさを感じつつ楽しい余韻を残しながら散会した。今回も武田ワイズの暖かいおもてなしの心と一緒に深い感謝

多胡葉子

【今月のみ言葉】

6番目の幸いの言葉は、心の清い人々の幸いについて述べられています。ここで「清い」と訳されているギリシア語の「カサロス」は、「純粋な」、「清潔な」、「汚れのない」等の意味をもち、特に不純なものが混じっていない状態を表現していました。また、古代のユダヤ社会では、この言葉は、物質の純粋性や儀式的な清さ等の「外見的な清さ」と、人間の正しさや誠実さ等の「内面的な清さ」の二つの意味に大別されますが、イエスは特に、後者の目に見えない内面的な清さを強調されました。すなわち、律法等に規定されている形式的な清さよりも、人間の内面における清さを重視されたのです。その意味でも、「心の清い人」とは、利己的な思いや迷いを断ち切って、神のみを見上げようとする人々のことを指しています。

そして、そのように清い心をもっている人は、神を見ると断言されます。これは必ずしも肉眼で神の姿を見るということではなく、むしろ霊の目で神にまみえることを意味しています。そのように、この世の価値観に捕らわれず、神のみを見上げる純粋な心をもつ人は神と豊かな交わりをもつことができ、それゆえ彼らは幸いだと言われるのです。生身の人間がそのような清い心を持つのは至難の業であるようにも思えますが、いずれにせよ、ここでは一切を神に委ねる姿勢が評価されており、その意味では、これまで触れてきた幸いの言葉とも内容的に密接に関連していると言えるのではないのでしょうか。

嶺重 淑

YMCA だより



1. 水野雄二総主事感謝会

去る6月1日に、前総主事の水野雄二さん感謝

会が新神戸で行われました。第9代神戸YMCA総主事として、大きな



変わり目である13年間、神戸YMCAを通じて身を投じて 尽くしてこられたこともあり、当日は多くの方と共にその歩みに感謝する時間を持ちました。最後のあいさつでは、厳しい時もあつたが悔いなく歩んでこられた という言葉に、いかにYMCAを愛されていたかを感じました。これまでの歩みに感謝いたします。

2. ワールドチャレンジ2015

6月6日は何の日かご存知でしょうか？ 1844年6月6日は ジョージウイリアムズらがロンドンにおいてYMCAの創設を行った日です。この日に合わせて世界中のYMCAが一斉にイベントを行おうと「ワールドチャレンジ」を全世界で行っています。今年のテーマは、サッカーの「シュート」をテーマに世界中のYMCAで様々な工夫を凝らしたイベントを開催しました。そんな様子をHPでも公開しています。<https://goo.gl/54Jtf7>

年会費納入のお願い
2015～16年 前期分
金額 20,000円
振込の場合は下記へ
三菱東京UFJ銀行
宝塚中山支店
普通預金 NO 4585836
口座名「宝塚ワイズメンズクラブ」
(会計 吉田 明)